2025(R7)年 8 月 臨時特別号 (年4 回季刊)

しみんけんきゅうニュース



発行:(公財)千里リサイクルプラザ 市民研究所 TEL 06-6877-5300 FAX 06-6876-0530 〒565-0826 大阪府吹田市千里万博公園4-3 http://www.senri-recycleplaza.or.jp/

「千里リサイクルプラザ、府と国から環境賞を受賞!」

令和7年の本年、千里リサイクルプラザは、これまでの長年にわたる環境への取り組みが評価され、大阪府および国から相次いで表彰を受けるという、大変うれしい出来事がありました。このたびは、そのご報告として、臨時の特別号をお届けいたします。

1 令和6年度おおさか環境賞「大賞」受賞(令和7年3月11日)

このたび、千里リサイクルプラザは大阪府より「おおさか環境賞 大賞」を受賞しました。評価者のコメントでは、「(平成4年1992年以来)30年以上にわたり、環境啓発に関するさまざまな活動を継続され、特に市民研究員制度を活用した研究・実践活動によって、その成果を地域社会に還元されてきたこと。

また、学校での出前授業などを通じて、次世代のリーダー育成にも取り組まれてきた点が高く評価されました」と述べられました。

この受賞は、市民研究員の皆さんによる、長年にわたる地道な活動が認められたものです。

3月11日(火)の午後、大阪府庁本館5階「正庁の間」にて、小幡理事長と三輪研究所長が出席し、他の受賞団体とともに吉村知事から表彰を受けました。 なお、同じく大賞を受賞されたもう一つの団体は、奇遇にも吹田市昭和町にある 大阪産(おおさかもん)の和菓子司「津村屋」でした。





2 令和7年度 地域環境保全功労者表彰(環境大臣賞)(令和7年6月26日)

令和7年6月26日、千里リサイクルプラザは環境大臣より「環境大臣賞 (地域環境保全功労者表彰)」を受賞しました。

この「環境大臣表彰」は、毎年6月の環境月間に合わせ、長年にわたって環境保全に顕著な功績のあった個人や団体を対象に行われるものです。今回、当財団は「全国に類を見ない市民研究所を有し、30年以上にわたり環境問題の解決に向けた研究・実践活動に取り組んできたこと」が高く評価され、受賞に至りました。



3 大阪ウィーク・ステージイベント 「いまこそ考える私たちの環境の未来」出演(2025 年 7 月 26 日(土))

おおさか環境大賞を受賞したことを受けて、大阪府より招待をいただき、2025年大阪・関西万博で千里リサイクルプラザの活動を発表する機会を得ました。

酷暑の中、大阪ヘルスケアパビリオン横のイベント広場「リボーンステージ」で、7月26日午後1時30分から4時までステージイベントが開催されました。青山美佐子さんと浅越ゴエさんが司会を務め、タレントのはいだしょうこさん、気象予報士の蓬莱大介さんをゲストに迎え、こども全国エコクラブ活動コンクールで選ばれた3団体が発表を行いました。

続いて、おおさか環境大賞を共に受賞した津村屋の発表があり、その後に千里リサイクルプラザが登壇しました。 山川職員は TED のようなプレゼンテーション形式で、約 100 名の観客の前で 10 分ほど堂々と活動内容を説明し、 聴衆は最後まで熱心に耳を傾けていました。





その後、ステージ上でこれまでのすべての発表内容をもとに作成した「おおさか環境宣言」が採択されました。

最後に吉村知事が登場し、「持続可能な社会を目指し、日々素晴らしい環境活動をしている子どもや大人の皆さんが、万博という国際的な舞台で発表されたことを大変嬉しく思います。今後も皆さんの積極的な行動で同じ思いの仲間を増やし、持続可能な未来社会に向けて頑張ってほしいと思います。今回このステージの出演者と観客の皆さんで一緒に考えた『おおさか環境宣言』を大切にし、ともに行動していきましょう。どんなに難しい問題でも、きっと良い方向に向かうと信じています」と力強く締めくくられました。

イベントは、出演者一同の記念撮影をもって午後4時に終了しました。

関西万博・おおさか環境宣言

「地球環境を守るために、大阪から世界へ、楽しく繋がろう 私たちの選択と行動で描く持続可能な未来社会のデザイン。」



